

研究実施に関する情報公開

臨床研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。

この研究においては、患者様のカルテに記載された臨床データを研究資料として使用させていただきます。患者様には臨床データ利用の目的と趣旨をご理解いただきますよう宜しくお願い申し上げます。また、研究対象者となる患者様は研究実施されることに拒否することができます。その場合は産科婦人科スタッフ又は、下記問い合わせまでご連絡下さい。

研究課題名： 子宮頸癌同時化学放射線療法後の再発例に対する化学療法の効果と安全性
研究期間： 臨床研究倫理審査委員会承認後～平成 30 年 3 月 31 日
対象材料： 診療記録情報
目的： 子宮頸癌同時化学放射線療法 (CCRT) の治療後、再発した患者さんに実施した全身化学療法の効果と安全性を検討し、今後の治療法選択と患者さん・ご家族への情報提供に役立てることを目的としています。
研究対象： 2000 年～2013 年までに、琉球大学病院産婦人科で子宮頸癌の診断で同時化学放射線療法の治療をされ、その後再発した患者さん。
方法： 研究対象となる患者さんの診療記録より、調査項目についてデータを収集する。 この調査研究ではお名前、住所、電話番号、カルテ番号等の個人を特定できるような情報は伏せられたままデータを集計しますので、あなたのプライバシーは厳重に守られます。
問い合わせ： 琉球大学医学部附属病院 産科婦人科医局 〒903-0215 沖縄県中頭郡西原町字上原 207 Tel:098-895-1177 Fax:098-895-1426 【研究責任者・担当者】 琉球大学大学院医学研究科 女性・生殖医学講座 教授 青木 陽一